

3月4日

## ショートプログラム

10:00-10:10		趣旨説明		
<b>流体、媒質のレオロジー特性、変形と応力場のモデル化</b>				
10:10-10:40	小川 康雄	B03	東京工業大学火山流体研究センター	岩手宮城内陸地震震源域周辺の3次元比抵抗構造と地殻変動
10:40-11:10	武藤 潤	B02	東北大学大学院理学研究科	レオロジーモデル構築に向けて幾つかの課題について
11:10-11:40	芝崎 文一郎	C01	建築研究所	島弧・海溝系における広域及び局所領域の変形・応力場のモデル化に向
11:40-12:10	大園 真子 飯沼 卓史	C01	山形大学・理学部 東北大学災害科学国際研究所	コメント
12:10-12:50	武藤、芝崎		融合研究に向けた討論	
12:50-13:30	<b>昼食</b>			
<b>流体移動</b>				
13:30-14:00	田中 秀実	B03	東京大学大学院理学系研究科	浅部脱水流体に寄与する鉱物脱水流体の同位体組成の見積もり -予察-
<b>非弾性歪の推定と媒質特性</b>				
14:00-14:30	高田 陽一郎	A02	京都大学防災研究所	高熱流量地帯の局所的変形:非弾性変形と弾性変形の分離
14:30-15:00	西村 卓也	C01	京都大学防災研究所	コメント
15:00-15:30	鷺谷 威	A02	名古屋大学減災連携研究センター	3.11前後の地殻変動から見る非弾性変形の寄与
15:30-15:45	<b>休憩</b>			
15:45-16:15	大坪 誠	A02	産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	島弧沈み込み帯での変形場の移動と時間スケール
16:15-16:45	田上 高広	A02	京都大学大学院理学研究科地球惑星科学	熱年代学を用いた山岳隆起史復元
16:45-18:00	鷺谷、西村		融合研究に向けた討論	
18:00-18:30			総括班会議	

